



島村悌叔中「西組待」の蒙り、由「西組」  
 同氏、此「洋銀」を「同銀」と「差」は「支」  
 那「新貨」が「鑄造」し「本邦」に「送」る「得」た  
 「英」省「銀」購「求」し「付」身「両」高「尚」及「了」書「し」  
 「越」前「承」行「命」し「よ」く「同銀」を「洋銀」に「比」  
 べ「し」銀「位」優「等」に「し」て「実」際「亦」ハ「至」る「所」  
 却「り」洋「銀」に「稱」呼「せ」る「壓」倒「せ」ら「し」本「分」に  
 價「値」が「よ」く「通」用「せ」ん「故」ハ「ス」月「々」歳「々」幾  
 許「に」換「金」が「集」ま「ス」矣「と」遺憾「し」至「る」は「寧」ろ  
 年「竟」同「銀」が「引」取「理」の「低」價「が」取「ら」所  
 以「て」之「ハ」本「邦」輸「出」に「不」平「均」を「高」買  
 り「習」慣「せ」る「系」由「し」一「部」一「夕」に「シ」て「此」害「除」去  
 不「可」ラ「ス」が「ハ」本「邦」今「支」那「本」邦「を」同「位」同  
 量「に」新「貨」が「製」し「よ」く「同」貨「を」ナ「ス」  
 至「る」は「均」に「新」貨「の」價「格」洋「銀」に「右」に  
 出「テ」銀「位」優「等」に「シ」ラ「價」格「下」等「に」カ「ル」キ「川」  
 裡「に」換「金」が「蒙」ら「れ」る「と」云「ふ」は「蓋」し  
 亦「亦」の「通」支「那」ハ「送」来「自」國「に」テ「也」也  
 以「て」開「港」市「場」に「通」貨「ト」シ「て」其「の」地「金」  
 通「用」に「國」に「ハ」輸「出」ハ「常」に「輸」入「を」越「過」し  
 本「邦」に「ハ」金「り」及「對」し「深」く「は」寧「ろ」此「際」に「き」り  
 我「國」銀「ハ」支「那」新「貨」に「同」量「同」位「に」シ「ル」に「よ」り  
 亦「共」に「貿易」市「場」に「流」通「し」始「メ」テ「洋」銀「の」  
 價「値」が「壓」し「銀」位「が」高「き」に「通」用「が」成「疑」に「し」  
 り「唯」日「清」多「國」に「市」場「に」於「テ」自「他」貨  
 幣「に」差「異」ハ「免」れ「ガ」ル「所」に「可」也「に」ハ「此」係「支」  
 那「に」新「貨」亦「洋」銀「の」地「位」が「よ」く「一」害「倒」





レテ一害を我同銀の害に蒙り依り不  
 変に論じざる可き一は本邦輸出入  
 不平均ヲ乘スモノを以テ歐米を以テ貿易  
 有る情國々々交易に至る今日日本  
 スラ已業々出入り齊ニキリ持タリ殊に同銀ハ  
 本邦人智識昧し疎慮を乘テ先入之慣  
 習久ニテ終、之に至る我開港市場  
 自他ニ川キの普通貨幣を以テ同銀ハ却而  
 外國貨幣に存標、之に至る一は支那新貨  
 則然ラ不自ら新タニ入ルモノ多ク  
 日本ハ前日日本ニ出ラズ政府商賣共ニ  
 海外之事情、通シ難ク致シ積ニ本邦  
 支那新貨に幣害ハ容易ニ預防出来  
 ず

支那新貨

古背銀ハ至而之ニク多量に買入レテ米  
 子中殊に代價に格外に高きは望み依り  
 同銀或は同銀に以テ背銀を買入レテ幣  
 局に用、供スルのは且る年々新古の問  
 はず視時一般通用に背銀は購求し外也  
 子位是の如き一は高法ハ業而許多  
 し金額は其<sup>幣</sup>貯一主テ此の下流に付  
 其、必身三益、利益に換て生し俵底  
 高乘るを係す中る家々所、此係政府  
 横濱、在ル「ジャルデキ」高社、此は天津而  
 何某に中此に次テ若干弗正し金額は  
 振替に換レズ其替ハタル多數ハ時に横濱  
 而拂入レテ中杯し而此の幣に



下流に於ては斗と購求多し利益  
ありしを、今更なる送し銀塊二種は当地  
亦川々の銀塊を別紙開書し通ふ生る  
所分拆しとて、西博採採其市場何程に下  
流、好く購求し者、亦見此洋細紙  
教示するなり

水龍ハ條試驗其賣捌りて七部合能く  
亦運と此分るれいんう三ヶ年間に其  
大に輸入亦其五成てり、是ハ閣下  
業運と然うとん所、このより一を亦は瓜  
出五成、津枝に大勉強見著し順序  
宜しきを得たるに由り支那人の術中、墜  
るり之し欣花に至るは、其、実、尋常の  
場外れハ三ヶ年付付夕スレテ盛大なる相  
運と下り、此地の諸高業ハ各問屋仲  
間より貨物仕入市場ホ、至るは定皆  
彼ホ、手、歸し假令何カ程、品質廉價  
より、魚毛新規するハ、只中合せ、之  
敗北と遂に、毎度、念が断つ、至るは類不  
少、屬き、彼、西製造し水龍ハ幼なる輸  
入、似合ハス聊し損失莫く、之テ販賣し端  
緒お開ラケ幸亦甚し、之キハ当地支那高  
の諸川々の例、傲と常用者リテ、其、彼水  
龍ハ支那水龍ハ購求し、法方ハ同一、之テ  
度、亦便利ニキ、思想ハナカシ、ハ其、彼  
水龍ハ質美價廉ナルカ故、自賣し、高  
値日増殖して、而地諸高業一般、風



習、問屋の貨物支拂に昂其代價三分の一に減し、主其後四ヶ月或は六ヶ月に及ぶ懸念致し、付来し而正金亦引きて支那人の及之余程の不便が生じ倒産正金亦引きたる巨大の負担は出来兼ね依り半錠水錠の当地一小店に設けたる支那人流の往々延擱高の賣店にお成り、奈賣の途断次お開し多分自必水錠に仕入れ元、麦草の来し天津北京その他近傍の都府の志半錠の水錠の仰り、立至り、以て實地は、この方面、及、其の信用お成る可中、一月元來支那北部の運輸不便水錠の半元運賃の多き高價に致し、支那政府の運送の便の起サレ以上の自國水錠價格の或水錠の廉ナルに加カス終、壓倒セラレ、

右三件を詳細に、其の詳枝の口實、讓、後者親し、両方亦あり、為、何れに、必、之、兩来論、

何れ、子、

十月九日

定稿

### 五代抄 台照

銅ハ此、川、身、